

地域交通安全運動事業補助（各区交通対策協議会等）

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

補助事業 各区交通安全対策協議会等

実施目的

地域における交通安全運動及び違法駐車等防止対策。

実施場所 京都市各区

対象者 市民一般

開始年度 昭和45年

予算 6490 千円

実施内容

各区交通安全対策協議会等が実施する各季の交通安全運動等の実施に必要な費用を補助する。

URL

高齢運転者事故防止支援事業

委託事業 (一財) 京都府交通安全協会

実施目的

高齢運転者が関係する交通事故発生件数の減少に向けて、高齢者が自動車をはじめとする各種乗り物を運転するにあたり、高齢運転者が安全運転を継続するために必要なことを学ぶとともに、自動車の安全運転の継続が困難になった場合は速やかに運転免許証を自主返納するという意識を高めること。

実施場所

未定

対象者

高齢者

開始年度

令和 2 年

予 算

560 千円

実施内容

高齢運転者が自ら運転技術を定期的にチェックし、不安要素があれば速やかに運転免許証を自主返納するという意識の下、安全運転継続を目指す事業を開催する。

危険予測教育機器を活用した危険予測トレーニング、安全運転に関する講義、グループディスカッション等を実施する。

URL

地域交通安全運動事業補助（京都市地域交通安全女性の会）

補助事業

実施目的

地域における交通安全教育の強化、交通安全意識の普及を図ること。

実施場所

山科区・右京区

対象者

高齢者、子ども等

開始年度

平成15年

予 算

0 千円

実施内容

- ・ 高齢者世帯を戸別に訪問し、交通安全に関する指導。
- ・ 交通安全啓発物品等を用いた交通安全啓発を実施。
- ・ 小学校等で、自転車安全利用促進のための交通安全教室を実施。

URL

子育てパパママ向け教室

委託事業 株式会社マミー・クリスタル

実施目的

自転車の安全利用促進のための自転車安全教育

実施場所 市内各所^(※1)対象者 成人^(※2)

開始年度 平成27年

予算 800 千円

実施内容

子ども乗せ自転車を利用する保護者を対象として、自転車安全教室を開催する。

(※1) 京都市内の幼稚園、児童館等15箇所で開催。

(※2) 実施園に通園している保護者が対象。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

自動車教習所を活用した自転車安全利用講習

委託事業 一般社団法人京都府指定自動車教習所協会

実施目的

自転車の安全利用促進のための交通安全教育

実施場所 指定自動車教習所^(※1)対象者 高校生、成人、高齢者^(※2)

開始年度 平成26年

予算 2530 千円

実施内容

自動車教習所の教習生に対し、自転車の安全利用マナー・ルール等について講習するとともに、地域の市民に対しても教習所の施設等を活用した自転車講習等を実施する。

(※1) 京都市内の協会加盟の指定自動車教習所で実施。

(※2) 実施校の教習生及び地域の市民を対象。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

「見て分かる！」自転車安全教室

委託事業 エフ・デザイン

実施目的

自転車の安全利用促進のための自転車安全教育

実施場所 市立中学校・高等学校

対象者 中学生、高校生

開始年度 平成28年

予算 550 千円

実施内容

中高生を対象に、自転車の交通ルール・マナーを啓発し、自転車事故を防止するため、開催校の周辺地域の交通事情等を踏まえ、より身近な交通環境を題材にした座学形式の教室を実施する。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

自転車安全教室（事故のリスク・社会的責任編）

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

委託事業 一般社団法人日本損害保険協会

実施目的

自転車の安全利用促進のための自転車安全教育

実施場所 市立中学校・高等学校

対象者 中学生、高校生

開始年度 平成29年

予算 0 千円

実施内容

中高生を対象に、自転車事故の加害者にもなりうることから、一般社団法人日本損害保険協会の協力による「事故を起こさないための自転車の安全な乗り方」、「事故を起こした場合のリスクや社会的責任」等を学ぶ教室を実施する。

※予算については、一般社団法人日本損害保険協会が無料で講師を派遣し教室を実施するため、費用負担はなし。

URL <https://www.sonpo.or.jp/education/others/instructor/>

映像教材を活用した危険予知自転車安全教室

委託事業 一般社団法人日本自動車連盟 京都支部

実施目的

自転車の安全利用促進のための自転車安全教育

実施場所 市立中学校・高等学校

対象者 中学生、高校生

開始年度 令和5年

予算 110千円

実施内容

中高生を対象に、交通実験（ヘルメットの有用性の確認実験等）の映像を視聴し、当事者の視点から、リスク回避・危険予測等を学ぶ教室を実施する。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

大宮交通公園（サイクルセンター）において実施する自転車安全教室

委託事業 大和リース株式会社 京都支店

実施目的

自転車の安全利用促進のための自転車安全教育

実施場所 大宮交通公園（サイクルセンター） 対象者 市民一般

開始年度 令和3年 予算 19737 千円

実施内容

大宮交通公園（サイクルセンター）において、未就学児向けのキックバイク教室や初心者向けの自転車乗り方教室、電動アシスト・子乗せ自転車体験会、シニア自転車健康教室など、ライフステージや多様なニーズに応じたルール、マナーが学べる自転車教室を実施。

URL <https://omiya-trafficpark.com/>